

まなび通信

- ◆ 最上教育事務所研修通信
第 3 号
- ◆ 令和3年 7 月 9 日
- ◆ 最上教育事務所指導課

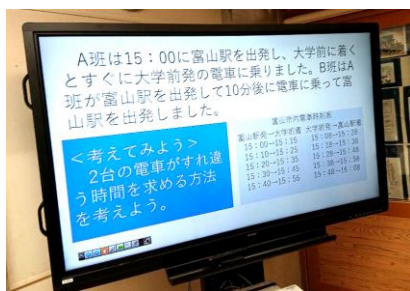
日常的なICTの活用実践紹介！

G I G Aスクール構想によりPC端末の整備が進み、今年度から1人1台端末による学習が始まりました。新学習指導要領においても、情報活用能力は言語能力、問題発見・解決能力とともに学習の基盤となる資質・能力と位置付けられました。えんぴつやノート等の文房具と同様に個人PC端末がマストアイテムとなった今、様々な実践が行われています。

これまでの学校訪問から、先生が効果的にICTを活用して分かりやすい授業にしている事例を紹介します。

事例1 教師による教材の提示 画像の拡大表示や書き込み、音声、動画などの活用

電子黒板や子どもたちの情報端末に、画像、音声、動画などを拡大したり書き込みしたりしながら提示することにより、学習課題を効果的に提示・説明することができます。



導入時の時間短縮ができます。そうすれば、展開時にじっくり考えさせる時間が確実に確保できます！

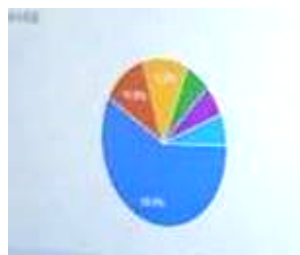
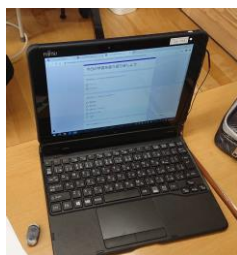
これまでの学びの足跡も示すことができるので、前時までの学習内容の確認も簡単に表示することができます。

【理科】の実験の様子を動画にとり、学習プリントにQRコードをのせておくことで、家庭でもタブレットを活用し、実験方法を再確認できます。



事例2 振り返りの個人の回答の集約 自己評価アンケートの集計などの活用

子どもたちが、情報端末からアンケートや自己評価の振り返りに回答することで、自動的に、結果が円グラフに自動集計され、子どもたちの実態が瞬時に把握することができます。



道徳の心情スケールや子どもたちの実態把握に有効ですね！

基本 OS で利用可能です！



Google forms 利用

参考資料：「学びのイノベーション事業」実践研究報告書（文部科学省）